

群馬 2014年(平成26年)2月4日(火) 毎

「福は内」 声響く

節分の日各地で豆まき



節分の3日、県内の寺社などで恒例の豆まきが行われ、「福は内」の声が続いた。高崎市吉井町神保の仁叟寺では、まつっている文殊菩薩の縁日にあわせ、「大節分会」が開かれた。午後1時から3回、文殊堂から渡辺啓司住職らが福豆や福餅をまき、訪れた参

節分の3日、県内の寺社などで恒例の豆まきが行われ、「福は内」の声が続いた。高崎市吉井町神保の仁叟寺では、まつっている文殊菩薩の縁日にあわせ、「大節分会」が開かれた。午後1時から3回、文殊堂から渡辺啓司住職らが福豆や福餅をまき、訪れた参

追いついて開運を祈る。した鬼3匹が、太鼓と伝統行事で、通照寺のホラ貝の音に合わせて。根本最神住職(41)が、境内を練り歩き、「鬼11年間修行した縁で3年前から許可を得て行っている。たいまつなどを手に【増田勝彦、米川康】

甘菜の武者行 今年は4月13 火縄銃の表 甘菜町で4月13 恒例の「城下町小 くら祭り」武者行列 が開催される。俳 歌手の西郷輝彦さ トークショーや、 銃の実演などがあ 1615(元和 年に徳川家康から 信長の次男信雄に 小幡2万石が与 れ、1622年にわ た藤田家統治時代 陣の様子を再現す ようにかぶとで自 めた戦国武将に して勇壮に練り歩 日程は、武者直 午前10時〜午後 1に桑山園を出陣、 幡八幡宮で祈願

記者会見で岡野

「福は内」 声響く 節分の日各地で豆まき

節分の3日、県内の寺社などで恒例の豆まきが行われ、「福は内」の声が続いた。

高崎市吉井町神保の仁叟寺では、まつっている文殊菩薩の縁日にあわせ、「大節分会」が開かれた。午後1時から3回、文殊堂から渡辺啓司住職らが福豆や福餅をまき、訪れた参

拝客が両手を伸ばして取り合った＝写真下

孫らとともに訪れた同市吉井町上奥平の戸塚秀雄さん（90）は「孫たちが、豆やお餅を取ってくれ、厄払いができました」と、うれしそうに話していた。

~~~~（以下略）~~~~